

# 子供宝也

No.18 尼崎市立武庫東小学校 校長 大楠正治

平成 26 年 7 月 8 日

\*すみません。19号と順番が入れ替わってしまいました。

## お笑いグランプリ：5年4組

クラスの前を通ると、子どもたちが教室の中から手招きをしています。今から「第1回お笑いグランプリ」が始まるのだそうです。

「オクサマーズ」とか「ボケX」とか「りゅうとどぶねずみ」とか、グループ名からしておもしろそうです。サンタクロースがいたり、ひげにメガネの怪しい人物がいたり…かなり時間をかけて練習したにちがひありません。私は、「YTKI」と「オクサマーズ」のコントを見ました。子どもたちはずっと大笑いでした。

グランプリのゆくえが気になったので校舎内の巡視を終えてから、もう一度教室に行きました。小さい紙が配られ、自分がおもしろかったと思うグループの名前を書いて投票します。その結果、「りゅうとどぶねずみ」と「オクサマーズ」が大接戦の末、2票差で「オクサマーズ」が第1回グランプリを獲得しました。このグループは、宿題が1回お休みなのだそうです。(いいのかな?)

「第1回」ということは、「第2回」があるということなので、それを楽しみに教室を出ました。

お母さん、大丈夫ですよ。勉強もしっかりするいい子たちです。次回は、勉強の話題をお伝えします。

## おむすびたべかけくん：1年2組

子どもたちはみんな家からお気に入りの石を1個持ってきていました。先生が「まず、よく観察しましょう。」と言って、次に「石の絵を描きましょう。」ときたので、生活科かな?と思って見ていました。でも、「気がついたことを書きましょう。」「石に名前をつけて、そのわけもかきましょう。」ということになりました。そして、「わけを書く時には、『～から』という言葉を使うんですよ。」となって、あ～国語だったんだと思いました。

これは、文型を教えるだけにとどまらず、よく観察したり、名前をつけたりしながら、文を書こうという意欲を高めることもねらいにしていると思います。子どもたちは、実にいきいきとしてノートにいろいろなことを書いていきました。子どもたちがつけた石の名前を紹介しましょう。

- ・つるくん    ・かいくん    ・ひとくちおにぎりちゃん    ・まるさん    ・もぐらくん
- ・おむすびたべかけくん    ・しろ    ・さら    ・しかこちゃん

「わけ」は、お子さまと話し合ってみてください。すぐにわかるものもありますが…

## やさしいなあ：1年3組

教室の後ろにあさがおの観察カードがはってあります。やさしい言葉がたくさんあって、授業を見ずにそればかり見てしまいました。紹介します。

- ・まいにち みずをあげるのでそだってください。
- ・1めーとるぐらいのびてうれしいです。おおきくてうれしいです。
- ・いつもみずやりせんで ごめん。
- ・おおきすぎて きぜつしそうなぐらいおおきいね。

ほかにもいっぱいあって、『命』に語りかける子どもたちのやさしい言葉に心が洗われました。